第5回議会報告会 主な質疑

| | 参加者からの質疑 | 議会からの回答 | 対応結果・対応方針 |
|---|-------------------------|--------------------|---------------------|
| 1 | 〇連携中枢都市圏について | | |
| | 安全・安心なまちづくりの推進の情報発信事業に | (議員の挙手なし) | 市執行部へ情報提供を行 |
| | ついて。 | 行政に伝えられることもあるかと思うの | いました。 |
| | 内閣府が作成した「武力攻撃やテロなどから身を | で、承る。 | (平成 29 年 10 月 10 日) |
| | 守るために」というパンフレットの入手について市 | | |
| | に問い合わせたが、分からないということだった。 | | |
| | ここにいる議員でそのパンフレットの存在及び入 | | |
| | 手先をご存知の方は、挙手していただきたい。 | | |
| | (是川地区・男性) | | |
| | | | |

第5回議会報告会 主な質疑

| | 参加者からの質疑 | 議会からの回答 | 対応結果・対応方針 |
|---|------------------------|----------------------|---------------------|
| 2 | 〇連携中枢都市圏について | | |
| | 虐待を取り扱う機関である児童相談所への市と | 連携中枢都市圏の取り組み事業のなかで | 市執行部へ情報提供を行 |
| | しての関わり強化について。 | は、今、虐待については具体的に挙がってい | いました。 |
| | 児童相談所の制度なり構造の問題で救われない | ないが、取り上げなければならない問題であ | (平成 29 年 10 月 10 日) |
| | 子どもたちがいるのであれば、そこに中核市とな | り、町村と話し合いをしていかなければなら | |
| | った八戸市がどのように関わるのか、具体案があ | ないと思っている。 | |
| | れば聞きたい。(是川地区・男性) | また、近年の家族形態の変容により、子ど | |
| | | もの育て方に悩む若い夫婦が増えており、さ | |
| | | らには相談先も分からず悩んでいるという現 | |
| | | 実がある。市のどの部署に相談したらいいの | |
| | | か悩んでいる市民とをつなぐ役割も市議とし | |
| | | て大事だと感じている。 | |
| | | | |